



# Lesson 1

## The Amazing Scenery

[世界の絶景]

教科書：pp.14-23

言語材料：動詞の現在形・過去形、進行形、

未来表現

テーマ：地域・観光

配当時数：7～8時間

### 題材背景と選定のねらい

多くの人を魅了するオーロラは、高緯度の上空で太陽からの粒子が大気と衝突して起こる発光現象で、色や形が刻々と変化する幻想的な光景を生み出す。日本にも、竹田城跡の雲海に包まれた「天空の城」、鳴門海峡の迫力あるうずしお、大涌谷の火山活動がつくる荒涼とした景観、天神崎の鏡のように空を映す岩礁など、自然が織りなす多様な絶景がある。世界にもウユニ塩原の天空の鏡、モハーの断崖の雄大な景観、マウナケア山の満天の星空などが知られ、訪れる人々を圧倒する。こうした人気観光地では、ごみや環境負荷の問題が深刻化しており、人数制限や立ち入り規制、エコツーリズムなどによる保護の取り組みが進められている。

本課では、生徒それぞれが一度は行ってみたいと思う場所や、見てみたいと思う風景について話し合ったり、その理由について発表させたりする。また、発展的な活動として、地球の環境問題にも触れ、地球を守るためにはどのような行動を取ることが重要なのかなどを考えさせながら、やり取りから発表までの展開を構成することをねらいとしてもよい。

### 指導のポイント

**Part 1** リード文「ブラウン先生が海外の絶景について話します。」

世界で見られる絶景の代表的な例であるオーロラについて各自が持っている既存のイメージを引き出し、オーロラが見られる3つの条件を考察しながら読み進める。

【言語材料】 動詞の現在形・過去形

**Part 2** リード文「続いて、日本の絶景について話します。」

竹田城跡が日本で見られる絶景として取り上げられる理由や、その絶景を見られる時期を考察しながら読み進める。

【言語材料】 進行形

**Part 3** リード文「今度は、海外と日本でよく似ている絶景について話します。」

日本と海外で見られる「天空の鏡」を比較し、その絶景を見られる条件について考察しながら読み進める。各自が見てみたい絶景について考えさせる。

【言語材料】 未来表現（助動詞 will）

### 出典・参考文献

・本教科書編集委員による書下ろし

**この課の目標****【知識・技能】**

動詞の時制や未来表現を理解し、概要や要点を捉える技能を身につける。

**【思考・判断・表現】**

海外と日本の美しい景観に関するさまざまな話題について、考えや気持ちを話したり書いたりして伝える。

**【主体的に学習に取り組む態度】**

海外と日本の美しい景観に関するさまざまな話題について、考えや気持ちを話したり書いたりして伝えようとする。

**Oral Introduction 例**

In recent years, Japan has become a popular travel destination for international tourists. Where do they want to go? (生徒反応) Most of them want to experience historic temples and shrines, traditional townscapes, and natural scenery. How do you think they get information about these places? (生徒応答) Yes, through social media. Someone posts photos of unique and photogenic Japanese landscapes on social media, and they “go viral” or バズる.

The same thing happens in Japan. Even places that were previously unknown can become popular as “Instagrammable spots” or インスタ映えスポット. As a result, too many people suddenly start visiting those places. It can cause inconvenience to local people or damage the natural environment. This phenomenon is called “overtourism” and is a growing issue worldwide.

In this lesson, we are going to read about some amazing scenery in the world. Before we read the text, let’s listen to a short dialogue about the topic.

**リスニング****【音声スクリプト】**

A: Look, this is my favorite place.

B: Wow, it’s beautiful. Is it a famous place?

A: Yes, it is. It’s a waterfall in Iceland. Many people visit there. What’s your favorite place?

B: It is Mt. Fuji. I always wanted to see Japan’s cherry blossoms. Nature is so beautiful, right?

A: That’s right. Let’s make a list of places we want to visit together!

**【日本語訳例】**

A: 見て、これが僕のお気に入りの場所なんだ。

B: わあ、きれいだね。有名な場所なの？

A: うん、そうだよ。アイスランドの滝だよ。多くの人がここを訪れているんだ。君のお気に入りの場所はどこ？

B: 富士山だよ。私はいつも日本の桜を見たいと思っているんだ。自然がとても美しいよね。

A: そのとおり。一緒に行ってみみたい場所のリストを作ろう！

**【指導の流れ】**

本文を読む前に、本課の題材に関するリスニングを通して生徒の既存の知識を引き出し、質問を投げかけることで導入を行う。

①リスニングの音声を聞く。

②聞き取れた内容をペアで確認させたのち、教室全体でも確認する。

**〈発問例〉**

- What are they talking about?

- What are they going to do?

③自然風景に関する質問をし、レッスンの導入につなげる。

**〈発問例〉**

- What kind of natural scenery do you find beautiful?

- Have you ever seen that scenery in person?



1 ブラウン先生が海外の絶景について話します。

scenery /ˈsiːnəri/

There are a lot of places with amazing scenery in the world. For example, many people want to see the aurora, and luckily, I experienced it. It looked like beautiful curtains of light in the sky. There were several colors in the aurora.

aurora /ˈɔːrɔːrə/

luckily /ˈlʌkɪli/

phenomenon

/fɪˈnɒmənən/

visible /ˈvɪzəbəl/

darkness /ˈdɑːknəs/

solar /ˈsɒlər/

combination

/ˌkɒmbɪˈneɪʃən/

However, this mysterious phenomenon is not always visible. You need clear weather, perfect darkness, and a high level of solar activity. The aurora appears only for a short time. It's a combination of luck and the right conditions.

Focus

- 動詞の現在形 現在の状態や、くり返される動作・習慣、不変の真理などを伝えるときに用います。  
☑ You need clear weather, perfect darkness, and a high level of solar activity.
- 動詞の過去形 過去の状態や動作を伝えるときに用います。  
☑ The aurora looked like beautiful curtains of light in the sky.

Words

音声聞いて、絵が表す語を( )に入れますよ。

Check

- 音声聞いて、TまたはFに○をつけましょう。① (T/F) ② (T/F) ③ (T/F)
- 本文の内容に合うように、適切な語を( )に入れますよ。

オーロラが見られる3つの条件

天候 ( ) weather  
 明るさ ( ) darkness  
 太陽活動 ( ) level of solar activity



- ブラウン先生が最も伝えたいことを選び、記号に○をつけましょう。  
 ① Many people want to see the aurora.  
 ② There are several colors in the aurora.  
 ③ The aurora is visible under the right conditions.

Your Idea

例を参考にペアでやり取りをし、さらに会話を続けましょう。

例1 A: What country do you want to visit?  
 B: I want to visit Norway.

例2 A: Did you see any beautiful scenery in the past?  
 B: Yes, I did. I saw the beautiful sea in Okinawa last summer.

Hints pp.136-137  
 Germany / Malaysia / Australia  
 stars / Mt. Fuji / when I was seven

Part 1 学習のねらい

【本文読解】

世界の絶景の例の一つであるオーロラについて、発生条件からその神秘性を読み取る。

【言語材料】

動詞の現在形と過去形が表す意味を理解する。

【言語活動】

動詞の現在形と過去形を正しく用いて、身近な生活に関するテーマ(行ってみたい国、見てみたい景色)で会話する。

Oral Interaction 例

- T: Do you know what is in the photo?  
 S<sub>1</sub>: It is the aurora.  
 T: That's right. Do you know anything about the aurora?  
 S<sub>2</sub>: It can be seen in northern countries.  
 T: That's right. The aurora can be seen in high-latitude regions, but when solar activity is high, it can also be seen in low-latitude areas such as Hokkaido and Tohoku in Japan.  
 S<sub>3</sub>: Is it easy to see the aurora in northern

countries?

T: Actually, it's not that easy. Let's read about why the aurora is considered amazing scenery.

発音指導

- scenery /ˈsiːnəri/ eの発音に注意。アクセントがあり、「イー」とやや伸ばす音となる。
- aurora /əˈrɔːrə/ 発音とアクセントの位置に注意。日本語の「オーロラ」とは異なる。
- curtains < curtain /kəˈtɪn/ 日本語の「カーテン」とは異なるので注意。tのあとに母音は入らない。
- phenomenon /fɪˈnɒmənən/ phは/f/の音になる。長い単語なのでアクセントの位置に注意。第一アクセントは1つ目のoにある。
- solar /ˈsɒlər/ 日本語の「ソーラー」とは異なるので注意。oはアクセントのある二重母音の/ou/と発音する。

## 本文訳例

世界にはすばらしい景色が見られる場所がたくさんあります。たとえば、たくさんの人がオーロラを見たいと思っています、そして幸運にも、私はそれを体験しました。それは空にかかる光の美しいカーテンのように見えました。そのオーロラにはいくつかの色がありました。

しかしながら、この不思議な現象はいつでも見られるわけではありません。晴天、完全な暗闇、そして高いレベルの太陽活動が必要です。オーロラはほんの短い時間だけ現れます。それは幸運と適切な条件が組み合わさったものです。

## 本文解説

1-2. **There are a lot of places with amazing scenery in the world.**

**There are a lot of places ...** 複数形のbe動詞areのあとに単数を表す冠詞aが並んでいるように見えるが、“a lot of”がひとまとまりで「たくさんの」を表すため、areが使われている。

**with** 前置詞で「～と一緒に (いる、ある)」の意味から「～のある、～を備えた」を表す。

**amazing** 「驚異的な、すばらしい」動詞amaze (驚かせる) に「～させるような」の意味の-ingがついた形容詞。受け身の-edがついた形容詞amazed (驚嘆している) との使い分けに注意。  
e.g. I was amazed at the scenery.

cf. interesting - interested / exciting - excited

**scenery** 「景色、風景」不可算名詞で、景色を個別に数えずに抽象的にとらえる。

2-3. **For example, many people want to see the aurora, and luckily, I experienced it.**

**For example** 「たとえば」を使って前文のamazing sceneryの例を挙げている。

**see** 「見る」同類語のwatchやlook(at)と異なり、「目にする」「眺める」に近い。

**the aurora** 定冠詞theは、前に出てきた名詞と同じものを指すときに使うほか、このtheのように、何を指すかがわかっている場合にも使う。

**luckily** 「幸運なことに」形容詞luckyに、副詞を作る接尾辞-lyがついたもの。

**experienced** 動詞experience (経験する) の過去形。「経験」を表す名詞と同じつづり。

cf. I saw the aurora last year. That was a great

experience.

**it** 代名詞でthe auroraを指す。

3-4. **It looked like beautiful curtains of light in the sky.**

**It** 代名詞で前の文のthe auroraを指す。

**looked** 「(～のように)見える」「～を見る」の意味と混同しないように注意。

**like** 前置詞「～のように」lookとともに使うことが多い。動詞のlike (～が好きだ) と混同しないように注意。

**curtains** この文の主語はIt (= the aurora) で単数形だが、何枚ものカーテンが揺れているように見えたことから複数形を使っている。

**several colors** severalは「いくつかの」の意味でsomeと似ているが、さらに数が多い場合に使う。「オーロラが(1色だけでなく)さまざまな色をしていた」という意味も含む。

6-7. **However, this mysterious phenomenon is not always visible.**

**However** 「しかしながら」の意味の文副詞。接続詞butと意味は似ているが、howeverは文頭で使うことができ、複数の文や複数の段落を逆接でつなぎたいときに使う。

**this mysterious phenomenon** 前段落のthe auroraを指す。phenomenonは「現象」。

**mysterious** 形容詞で「謎に満ちた、不可解な」名詞mysteryに形容詞を作る接尾辞-ousがついたもの。

cf. glory - glorious

**not always** 部分否定で「いつも～とは限らない」の意味。全否定の「決して～ない」と混同しないように注意。

e.g. He does not always come late.

→いつも遅刻するわけではない

He never comes late. →決して遅刻しない

He always comes late. →いつも遅刻する

**visible** 形容詞「目に見える」語の前半のvisは「見る」。語尾の-ibleは「～できる」の意味の接尾辞。

cf. vision / visual

7-8. **You need clear weather, perfect darkness, and a high level of solar activity.**

**You** 話している相手だけでなく、一般の人々を指す代名詞。「あなたは」とは訳さない。

**clear weather** clearは「明るい、透明な」の意味。weatherを修飾して「(空気が澄み渡って明るい)晴天」。

**perfect darkness** ここでのperfectは「完全な」。日本語だと「完璧、最高」と評価の高さを表すことが多いが、ここでは名詞を修飾して「暗さ」の程度を表す。

cf. You're perfect! (あなたって最高!)

**darkness** 名詞「暗闇」 形容詞darkに名詞を作る接尾辞-nessがついたもの。

cf. kind - kindness / happy - happiness

**level** 「水準、量、程度」 機器などで測定された量や水準を表す。

e.g. blood oxygen level (血中酸素量)

**solar** 「太陽の」 ラテン語源で「太陽」を表すsol-に「～に関する」の意味の接尾辞-arがついたもの。

cf. circle - circular

**activity** 「活動」「活発な」を表す形容詞activeに名詞を作る接尾辞-ityがついたもの。

e.g. an outdoor activity / a club activity

**8-9. The aurora appears only for a short time.**

**appears** 「姿を現す、見えてくる」

**only for a short time** 「たった短い時間だけ」onlyは、修飾する語句の直前に置く。forは期間を表す前置詞。

**9-10. It's a combination of luck and the right conditions.**

**It's (= It is)** このItは状況全体を指して「オーロラが見られるかどうかは」の意味。

**combination** 名詞「組み合わせ、兼ね合い」動詞combine(組み合わせる)に名詞を作る接尾辞-ationがついたもの。

e.g. present - presentation

**luck** 「運、幸運」 goodをつけずにluckだけでも「幸運」を表すことが多い。

cf. bad luck (不運)

**the right conditions** 「適切な条件」rightは形容詞で「正しい、適切な」の意味。ここでは、好天や完全な暗闇、高いレベルの太陽活動のこと。整うべき条件がいくつかあるため、複数形conditionsを使い、rightの前に定冠詞theを置く。

## 要約例

The aurora is one of the amazing sights in the world. It only appears for a short time when all the right conditions are in place. Therefore, you are very lucky if you are able to see the aurora.

(39 words)

## Words

【解答】

- ① aurora
- ② visible
- ③ darkness
- ④ luck

## Check

1.

【音声スクリプトと日本語訳例】

- ① Luckily, Ms. Brown saw the aurora. (ブラウン先生は、運よくオーロラを見ました)
- ② There were several colors in the aurora. (オーロラにはいくつかの色がありました)
- ③ The mysterious phenomenon is always visible. (その神秘的な現象はいつでも見られます)

【解答と解説】

解答：① T ② T ③ F

- ① 本文2～3行目参照。本文のI experienced it.のitは同文前半のto see the auroraのこと。
- ② 本文4～5行目参照。
- ③ 本文6～7行目参照。not always visible「いつも見えるわけではない」とある。

2.

【解答と解説】

解答：① clear ② perfect ③ high

オーロラが見られる条件は、第2段落のYou needで始まる文で述べられている。

3.

【選択肢訳例】

- a) 多くの人がオーロラを見たいと思っています。
- b) オーロラにはいくつかの色があります。
- c) オーロラは適切な条件下で見られます。

【解答と解説】

解答：c)

ブラウン先生はオーロラを見た経験を述べるの

に「運よく (luckily)」という表現を使っている。また、続いてオーロラの出現条件とその時間が短いことが述べられている。オーロラ (の出現) が a combination of luck and the right conditions 「運と適切な条件の組み合わせ」と締めくくられていることから、オーロラの出現条件を伝えたい意思があると考えられる。

## Focus

### 動詞の現在形

現在の状態や動作・習慣のほか、不変の真理などを表す。

#### 現在の状態を表す

今現在のピンポイントの時点ではなく、現在を中心とした持続的な性質や状態を表す。be 動詞、have (～を持っている) などの状態を表す動詞、気持ちや感覚を表す動詞がよく使われる。

e.g. We **are** high school students.

Mr. Smith **has** two daughters.

I **like** cooking.

#### くり返される動作・習慣を表す

動作を表す動詞 (動作動詞) を現在形で用いると、くり返される動作を表す。「現在を中心とした時間の流れの中でくり返している = いつも当然のようにしている」ということなので、現在の習慣のほか、職業や習性を表す。習慣や習性を伝える場合は、頻度を表す副詞が用いられることが多い。

e.g. I **usually go** to bed before midnight.

Mr. Smith **always wears** a tie.

My father **never drinks** coffee.

#### 不変の真理を表す

一般的に変わらない事実、真理や社会通念、ことわざなどは現在形を用いる。

e.g. The sun **rises** in the east.

Time **flies** like an arrow. (光陰矢の如し)

### 動詞の過去形

過去の状態や動作、出来事を表す。時を表す語句や節で過去のある時点や期間を限定することがよくあるが、文脈によって過去であることが明確な場合はこの限りではない。

あくまで「過去のある時点や期間」での状態であり、現在もその状態が続いているかは表さない。この点が現在完了形との大きな違いである。

## 【例文と日本語訳例】

- ☑ You **need** clear weather, perfect darkness, and a high level of solar activity. (晴天、完全な暗闇、そして高いレベルの太陽活動が必要です)
- ☑ The aurora **looked** like beautiful curtains of light in the sky. (オーロラは空にかかる光の美しいカーテンのように見えました)

## Your Idea

### 【活動の導入例】

We have learned that the aurora is one of the amazing sights in the world.

By the way, what country do you want to visit? I want to visit India. Talk about the country you want to visit and beautiful scenery you saw in the past. Please check the examples, and practice in pairs. You can use the words in the Hints box.

#### 例 1 会話文訳例

A: あなたはどの国を訪れたいと思いますか。

B: 私はノルウェーを訪れたいと思っています。

#### 例 2 会話文訳例

A: あなたは過去に何か美しい景色を見ましたか。

B: はい、見ました。昨年の夏、沖縄で美しい海を見ました。

### 【Hints を使った展開例】

#### 1

A: What country do you want to visit?

B: I want to visit Germany.

A: What do you want to do there?

B: I am a fan of the German soccer league. I want to see the games.

#### 2

A: Did you see any beautiful scenery in the past?

B: Yes, I did. I saw beautiful stars in Nagano last year. How about you?

A: I saw a beautiful flower field in Ibaraki when I was seven.



2 続いて、日本の絶景について話します。

There are a lot of places with amazing scenery in Japan too. For example, Hyogo Prefecture has the ruins of Takeda Castle. It looks like the ruins are floating in a sea of clouds. Some people call it “the castle in the sky.”

If you want to see this beautiful sight, hike to the nearby mountains early in the morning during the fall or winter. Clouds are more likely to form under these conditions. The scenery is simply spectacular.

2 the mist (mist) /mɪst/ of Takeda Castle 竹田城跡 (兵庫県)  
 8 be likely to ~ ーしそうです

**Focus**

**進行形** 進行中の動作や一時的な活動を伝えるときに用います。  
 ☑ It looks like the ruins are floating in a sea of clouds.

Lesson 1

**Words**

音声聞いて、絵が表す語を( )に入れますよ。

1  2  3  4 

☑ ( ) ☑ ( ) ☑ ( ) ☑ ( )

**Check**

1. 音声聞いて、TまたはFに○をつけましょう。① ①(T/F) ②(T/F) ③(T/F)

2. 本文の内容に合うように、適切な語を( )に入れますよ。

● 雲海に浮かぶ竹田城跡が見られる3つの条件

行動 ▶ ( ) ( ) ( ) the nearby mountains  
 時期 ▶ ( ) ( ) in the ( )  
 季節 ▶ during the ( ) or ( )

3. ブラウン先生が最も伝えたいことを選び、記号に○をつけましょう。

● There are ruins of an old castle in Hyogo Prefecture.  
 ● The ruins of Takeda Castle look like a castle in the sky when clouds form.  
 ● Many people want to hike to the nearby mountains early in the morning.

**Your Idea** 例を参考にペアでやり取りをし、さらに会話を続けましょう。

例1 A: How are you feeling today?  
 B: I'm feeling good.

例2 A: What were you doing at 9 p.m. last night?  
 B: I was watching TV then.

Hint ▶ pp.136-137  
 ● great / tired / stressed  
 ● reading a novel / scrolling through social media

**Part 2 学習のねらい**

**【本文読解】**

日本の絶景の一つである竹田城跡について、その魅力を読み取る。

**【言語材料】**

動詞の現在進行形と過去進行形が表す意味を理解する。

**【言語活動】**

動詞の現在進行形と過去進行形を正しく用いて、身近な生活に関するテーマ（今日の気分、昨夜していたこと）で会話する。

**Oral Interaction 例**

T : Japanese castles are popular among tourists from abroad. Which castle would you recommend to them?

S<sub>1</sub> : Himeji Castle. It is a World Heritage Site and a very beautiful castle.

S<sub>2</sub> : I would recommend Kumamoto Castle.

T : Great. Those are very famous castles. What about the ruins of Takeda Castle shown in the textbook?

S<sub>3</sub> : I've heard it's called "Japan's Machu Picchu."

T : You know a lot about it. Machu Picchu is a famous archaeological site or 古代遺跡, located in the highlands of Peru. Now, as we have seen in the photo, the ruins have a very mystical atmosphere. How did such scenery come to be? Let's read about the ruins of Takeda Castle.

**発音指導**

2. **prefecture** /prɪˈfektʃər/ アクセントは1つ目のeにある。/i:/と伸ばす発音。

4. **float** /flaʊt/ oaは/ou/という二重母音の発音。

5. **castle** /kæsl/ tは発音しないことに注意。

7. **sight** /saɪt/ ghは発音しない。

9. **spectacular** /spektækjələ/ eにアクセントがある。長い単語はアクセントの位置に注意。

## 本文訳例

日本にもすばらしい景色が見られる場所がたくさんあります。たとえば、兵庫県には竹田城跡があります。まるで雲海の中に遺跡が浮かんでいるように見えます。それを「天空の城」と呼ぶ人もいます。

もしあなたがこの美しい景色を見たいなら、秋か冬の早朝に近くの間山へハイキングに出かけましょう。このような状況下で雲は発生しやすくなります。その景色はまさに壮観です。

## 本文解説

## 2-3. For example, Hyogo Prefecture has the ruins of Takeda Castle.

この文の *has* は「持っている」の意味から、地名を主語にして「そこには～がある」を表す。There is [are] ... の構文と似ているが、その場合は、定冠詞や所有格などで特定されたものを続けることはできない。

cf. ○ There are many ruins in Hyogo Prefecture.

× There are the ruins of Takeda Castle in Hyogo Prefecture.

**Hyogo Prefecture, Takeda Castle** 「兵庫県」「竹田城」と「～県」や「～城」も含めて固有名詞扱いとし、*prefecture* と *castle* も大文字で始めている。

## 3-4. It looks like the ruins are floating in a sea of clouds.

**looks like** 「～のように見える」 *like* は前置詞で「～のように」の意味。前置詞のあとは名詞や名詞句が続くのがふつうだが、この文のように口語では〈主語＋動詞〉が続くこともある。

≡ It seems that the ruins are floating in a sea of clouds.

cf. It looks like beautiful curtains of light.

**the ruins** 「廃墟、遺跡」前出の「竹田城跡」を指す。この意味の *ruins* は複数形で使う。

**floating** 動詞 *float* (浮かぶ) の現在分詞。

**in a sea of clouds** 前置詞 *in* は、城跡が雲海に見え隠れするように浮かんでいる様子から。対象が表面に接触するように浮かんでいるときは *on* を用いる。

cf. A boat was floating on the lake.

**a sea of ~** 「～の海」。何かがあたり一面に広がっている様子。 cf. a sea of flame (火の海)

## 4-5. Some people call it “the castle in the sky.”

**Some people** *some* は「いくつかの」の意味だが、和訳では「何人かは～する」よりも「～する人もいる」がよい。

**call it “the castle in the sky”** 「それを『天空の城』と呼ぶ」〈動詞＋目的語＋補語〉の形。この構文では目的語と補語を *be* 動詞で結んでもよい。 = It is “the castle in the sky.”

なお、*call* は *SVOO* の形でも使うことがある。

e.g. Please *call* me a taxi. (≠ I am a taxi.)

**it** 「城跡が雲海に浮かぶ様子」を指す。

**in the sky** この *the* は、「一つしかないもの」につける用法の定冠詞。 e.g. the sun / the earth

## 6-8. If you want to see this beautiful sight, hike to the nearby mountains early in the morning during the fall or winter.

**If you want to do** 「もしも～したいなら」 *If* は仮定を表す接続詞で、〈主語＋動詞〉を続ける。

**this beautiful sight** *this* は「城跡が雲海に浮かんでいるように見えること」を指す。

**sight** 名詞「風景、眺め」 ≡ *view*

**hike to the nearby mountains** 「近くの山に登りなさい」という命令文。*hike* は「徒歩で登る、歩いて行く」という自動詞。意味が似ている *climb* は他動詞で前置詞は不要、あとには目的語が続く。 e.g. *Climb* the nearby mountains.

**nearby** 形容詞「近くの」 名詞の前で使う。副詞の用法もある。

e.g. Is there a bank *nearby*?

**mountains** 複数形で「連山、山地」の意味。

**early in the morning** 「朝早くに」 *early* の位置に注意。

cf. the early morning air (早朝の空気)

**during** 前置詞「～の間に」 あとに名詞(句)が続く。意味が似ている *while* は接続詞なので〈主語＋動詞〉が続く。

e.g. The postman came *while* I was out.

**the fall** 季節にも *the* がつくことがある。

## 8-9. Clouds are more likely to form under these conditions.

**Clouds** 無冠詞複数形に注意。

**are likely to do** 「～しそうな、～する可能性が高い」 *likely* は「同じ、似ている」の意味の *like* に接尾辞 *-ly* がついたもの。

**form** 動詞「形成する」「形、形式」の意味の名詞でも使われる。

e.g. the plural form of a noun (名詞の複数形)

**under** 前置詞「～の下(もと)で」あとに条件や状態を表す語が続く。

e.g. under construction (工事中)

**these conditions** 「これらの条件」「山に登る」や「早朝」「秋から冬にかけて」と、雲海に浮かぶ城跡を見るための複数の条件を指す。

### 9. The scenery is simply spectacular.

**The scenery** 定冠詞 the をつけて「城跡が雲海に浮かぶ景色」を指す。scenery は不可算名詞で、sight よりも硬い語といわれる。 cf. view

**simply** 副詞「ただただ、とにかく」形容詞 simple に副詞を作る接尾辞 -ly がついたもの。「ただ単に」などの意味から、「とにかく～だ、ただ～としか言えない」の意味。

**spectacular** 形容詞「目を見張るような、壮観な」名詞 spectacle (壮観、非常に美しい光景) に形容詞を作る接尾辞 -ar がついたもの。

#### 要約例

The ruins of Takeda Castle in Hyogo Prefecture are an example of amazing scenery in Japan. When it appears in the sea of clouds, it is called "the castle in the sky." It is seen in the early mornings of fall and winter. (43 words)

#### Words

【解答】

- ① ruins
- ② castle
- ③ float
- ④ clouds

#### Check

1.

【音声スクリプトと日本語訳例】

- ① The ruins of Takeda Castle are in Nara Prefecture. (竹田城跡は奈良県にあります)
- ② The ruins of Takeda Castle look like they are floating in a sea of clouds. (竹田城跡は雲海に浮かんでいるように見えます)
- ③ Some people call the ruins of Takeda Castle

"the castle in the sky." (竹田城跡を「天空の城」と呼ぶ人もいます)

【解答と解説】

解答：① F ② T ③ T

- ① 本文2～3行目参照。竹田城跡は兵庫県にある。Hyogo Prefecture has ～で「～は兵庫県にある」という表現。
- ② 本文3～4行目参照。It is the ruins of Takeda Castle を指す。
- ③ 本文4～5行目参照。

2.

【解答と解説】

解答：① hike ② to ③ early  
④ morning ⑤ fall ⑥ winter

3つの条件は第2段落第1文(6～8行目)に述べられている。この1文を「行動」「時間帯」「季節」と分けてまとめている。

3.

【選択肢訳例】

- Ⓐ 兵庫県には古い城の遺跡があります。
- Ⓑ 雲が形成されると、竹田城跡は空に浮かぶ城のように見えます。
- Ⓒ 多くの人が早朝に近くの山へハイキングに行きたいと思っています。

【解答と解説】

解答：Ⓑ

文章全体で日本の絶景の一例として竹田城跡を紹介している。竹田城跡がどのような点で絶景なのか最も伝えたい内容であり、Ⓑが適切。Ⓐは単純な事実にすぎない。Ⓒは絶景の要点ではない。

#### Focus

進行形

〈be 動詞 + 現在分詞〉で進行中の動作や一時的な活動を伝える。be 動詞が現在形であれば現在進行形、過去形であれば過去進行形である。

現在進行形 〈be 動詞の現在形 + 現在分詞〉

現在形が普段くり返し行っている動作(習慣)を表すのに対し、現在進行形は「動作の途中・進行中の動作」であることを表す。

・現在形

Tom walks his dog every morning.

→いつもの朝にイヌの散歩をする

(現在の習慣)

## ・現在進行形

Tom **is walking** his dogs now.

→イヌの散歩をしているところ

(進行中の動作・動作の途中)

「動作の途中・進行中の動作」を表すという進行形の性質から、状態を表す動詞は基本的に進行形にしない。しかし、その状態が一時的な状態であることに焦点を置いて伝えたい場合は進行形にすることができる。

## ・現在形

My aunt **wears** glasses.

→いつも眼鏡をかけている

## ・現在進行形

My aunt **is wearing** glasses.

→今は眼鏡をかけているが、いつもはかけていない

## 過去進行形〈be 動詞の過去形＋現在分詞〉

現在進行形の過去バージョンだと考えてよい。

## ・過去形

Tom **walked** his dog every morning.

→いつもの朝にイヌの散歩をしていた

(過去の習慣)

Tom **walked** his dogs this morning.

→イヌの散歩をした(過去の動作)

## ・過去進行形

Tom **was walking** his dogs at around eight.

→イヌの散歩をしていた

(進行中の動作・動作の途中)

時を表す語句や節で過去のある時点や期間を明確にすることが多い。

・I **was sleeping** when my mother came home.

→ when 節で過去の時を示す

・You **weren't home last night**. Where were you and what **were you doing**?

→話の流れで過去であることが明確。

## 【例文と日本語訳例】

- ☑ It looks like the ruins **are floating** in a sea of clouds. (まるで雲海の中に遺跡が浮かんでいるように見えます)

## Your Idea

## 【活動の導入例】

It looks like the ruins of Takeda Castle are floating in the sea of clouds. Expressions such as “something is doing something” are often used in everyday life. For example, when you meet a friend, you might say something like this: “How are you feeling today?” or “What were you doing at that time yesterday?”

Let's try this kind of conversation in pairs. You can check the examples and use the words in the Hints box.

## 例 1 会話文訳例

A: 今日は(調子は)どんな感じですか。

B: 調子はよいです。

## 例 2 会話文訳例

A: 昨夜の9時に何をしていましたか。

B: その時はテレビを見ていました。

## 【Hints を使った展開例】

## 1

A: How are you feeling today?

B: I'm feeling stressed.

A: Really? Why are you stressed?

B: We have a math quiz today. I didn't do very well on the last quiz.

## 2

A: What were you doing at 9 p.m. last night?

B: I was scrolling through social media.

A: Me too. What kind of posts were you checking?

B: Yukari's posts. Do you know about Yukari?

A: Yeah, she's a food reviewer. I like her too.



3 今度は、海外と日本でよく似ている絶景について話します。

Take a look at these two pictures. They look the same. One is the Uyuni Salt Flats in Bolivia, and the other is Tenjinzaki in Wakayama Prefecture. The water on the surface reflects the sky. People call it "the mirror of the sky." When it's sunny and there are no waves on the surface, you will see these fantastic views.

I'd like to experience these mysterious phenomena. Don't you also want to?

surface  
/sɜːfɪs/  
reflect(s) /rɪfleks/  
wave(s) /weɪv/

phenomena  
/fəˈnɒmɪnə/  
<phenomenon

2 the Uyuni region/ Salt Flats, ウユニ塩原(ボリビア)  
3 Bolivia/Bolivia, ボリビア(南アメリカ大陸の国)  
3 Tenjinzaki, 天神崎(和歌山県)

Focus

未来表現(助動詞 will) 未来の出来事を予測したり、自分の意志を伝えたりします。  
☑ When it's sunny, you will see these fantastic views.

Words

音声聞いて、絵が表す語を( )に入れてみましょう。



① ( ) ② ( ) ③ ( ) ④ ( )

Check

- 音声聞いて、TまたはFに○をつけましょう。① ○(T/F) ② (T/F) ③ (T/F)
- 本文の内容に合うように、適切な語を( )に入れてみましょう。

★ 天空の鏡が見られる2つの条件

天空 It is ( ) .  
海 There are ( ) ( ) on the surface.

- ブラウン先生が最も伝えたいことを選び、記号に○をつけましょう。
  - ① At the Uyuni Salt Flats and Tenjinzaki, you can see the mirror of the sky in good weather.
  - ② The Uyuni Salt Flats sometimes show us a fantastic view.
  - ③ Many people visit Tenjinzaki for its mysterious view.

Your Idea

例を参考にペアでやり取りをし、さらに会話を続けましょう。

- 例1 A: What's your plan for this weekend?  
B: I'll go to Tokyo Disneyland.
- 例2 A: It's raining. What will you do today?  
B: I'll watch some movies at home.

Hints pp.136-137  
practice soccer / go camping  
make some cookies / try a 1,000-piece jigsaw puzzle

Part 3 学習のねらい

【本文読解】

海外と日本でよく似ている絶景(ウユニ塩原、天神崎)の共通する現象について読み取る。

【言語材料】

助動詞 will が予測や意志を表すことを理解する。

【言語活動】

助動詞 will を正しく用いて、身近な生活に関するテーマ(週末の予定など)で会話する。

Oral Interaction 例

T: Look at the photos on the textbook. They are nice photos. The views are photogenic. By the way, has anyone posted photos on social media?

S<sub>1</sub>: I have.

T: What kind of photos do you post?

S<sub>1</sub>: Cute cakes I ate at cafes.

S<sub>2</sub>: My cat.

T: That's nice. I like looking at landscape photos on social media, and one time I found photos that looked very similar to

those in the textbook. What photo did I see?

S<sub>3</sub>: Photos of the Uyuni Salt Flats?

T: No.

S<sub>4</sub>: Then, Tenjinzaki?

T: No. Neither of those. Actually, there are other places with landscapes similar to the Uyuni Salt Flats.

S<sub>5</sub>: Does the textbook talk about that?

T: Well, let's read and find out.

発音指導の留意点

2. **Bolivia** /bəˈlɪviə/ o の発音とアクセントの位置に注意。日本語の「ボリビア」のように平板な発音ではない。

4. **surface** /sɜːrfɪs/ face は /feɪs/ と読みたくなるが、/fɪs/ と発音する。

7. **fantastic** /fæntəstɪk/ アクセントは2つ目の a があることに注意。少し伸ばし気味に発音するとよい。

## 本文訳例

これらの2枚の写真を見てください。それらは同じに見えます。一つはボリビアのウユニ塩原、もう一つは和歌山県の天神崎です。水面が空を映しています。人はそれを「天空の鏡」と呼びます。晴れていて水面に波がないとき、このようなすばらしい景色を見られるでしょう。

私はこれらのような不思議な現象を体験してみたいです。あなたもそうしたいと思いませんか。

## 本文解説

## 1. Take a look at these two pictures.

**Take a look at** ～ 命令文「～を見てください」look を名詞として使い、「ひと目見る、見てみる」という表現。

cf. Look at these two pictures.

**these two pictures** these (これらの) と two (2枚の) の語順に注意。

## 1-2. They look the same.

**They** 前出の2枚の写真を指す。

**look** 「～のように見える」

**the same** 「同じように」 same (同じ) には定冠詞 the をつけるのがふつう。

cf. I have the same pictures. → same は形容詞

## 2-3. One is the Uyuni Salt Flats in Bolivia, and the other is Tenjinzaki in Wakayama Prefecture.

**One is ～, and the other is ...** 「1つは～で、もう1つは…である」2つを区別して説明するときに使う表現。ここでは2枚の写真を指す。1つの文で続けて言うときは、「1つ目は～」と「2つ目は…」の間に接続詞が必ず入る。

e.g. I have two cats. *One* is white, and *the other* is black.

**One** = one of the pictures

**the other** (= the other picture) 「もう一方のもの」この other は名詞で、定冠詞 the がついていることに注意。other は「別のもの」という意味だが、2つのうちの1つ (one) に言及後、残りは特定できる1つだけなので定冠詞 the をつける。

**Salt Flats** 「塩原」 flat は「平地」の意味。複数形で使うことがしばしばある。

## 3-4. The water on the surface reflects the sky.

**The water on the surface** 「(塩原の) 表面に

ある水」 the surface だけでも「水面」を表すが、ウユニ塩原は乾季に水がなくなり塩だけになるため、「水がたまる雨季には、その水が…」の意味でこの表現になった。

**reflects** 「～を映す、反射する」他動詞で目的語がすぐあとに続く。flect (曲げる) に「もとへ(返す)」の意味の接頭辞 re- がついたもの。

cf. flexible (柔軟な)

## 4-5. People call it “the mirror of the sky.”

**People** 「(一般の) 人々」無冠詞であることに注意。 cf. the people in Bolivia

**it** 塩原の水面に空が映っている様子を指す。

**mirror** さざ波一つない水面に空がさかさまに映る様子を鏡に例えている。

## 5-7. When it's sunny and there are no waves on the surface, you will see these fantastic views.

**When it's ... the surface,** when が導く従属節に〈主語+動詞〉の構造が2つ含まれている。動詞が単純現在形であることに注意。

**sunny** 「晴れている、日が照っている」名詞 sun (太陽) に形容詞を作る接尾辞 -y がついたもの。n を重ねることに注意。

e.g. rain - rainy / spice - spicy

**there are no waves** 「波が全くない」no の代わりに not any を使って there are not any waves としても意味はほぼ同じだが、no waves の方が波がないことをより強調する。

**you** 話している相手だけでなく、一般の人々を指す代名詞。「あなたは」とは訳さない。

**see** 他動詞「～が見える、目に入る」「見る」の同類語を以下に挙げる。

① look at ～: 意図的に～の方へ目を向ける

Look at me. (こっちを見て)

② stare at ～: ～をじっと見つめる

Don't stare at me. (じろじろ見ないで)

③ watch: あるものの動きを目で追う

Let's watch the game. (試合を見よう)

**these fantastic views** 「こうしたすばらしい風景」提示された2枚の写真にある景色のこと。

**fantastic** 形容詞「すばらしい、すてきな」名詞 fantasy (空想) に形容詞を作る接尾辞 -ic がついたもので、もとは「現実離れた、想像上の」の意味。 cf. great / excellent / wonderful

**views** 「景色」

cf. sights / landscapes / scenery

### 8-9. I'd like to experience these mysterious phenomena.

**I'd like to do** (= I would like to do) 「～したい」 want to よりもていねいな言い方。

**experience** 動詞「経験(体験)する」ここでは「晴れた日に現地へ行き、波一つない水面に空が映っているところを実際に見てみたい」ということ。

**phenomena** 名詞の複数形「現象」単数形は phenomenon で、不規則変化する名詞である。

cf. criterion - criteria (基準)

### 9. Don't you also want to?

**Don't you ~?** 否定疑問文「(あなた方は)～ではありませんか」疑問文でありながら、「～でしょう」と同意を求めることがある。このような問いの答え方は、ふつうの疑問文と同じように〈Yes + 肯定形〉、または〈No + 否定形〉を組み合わせる。日本語の「はい」「いいえ」と答え方が逆になることがあるので注意。

e.g. *Don't you want to go there?—Yes, I do.* (そこへ行きたくないの?—いいえ行きたいですよ)

**also** 「～も」一般動詞の場合は動詞の前に置くのがふつう。

**want to** このあとに前出の experience these mysterious phenomena が省略されている。

#### 要約例

The Uyuni Salt Flats in Bolivia and Tenjinzaki in Wakayama Prefecture are similar. When the weather is clear and there are no waves, the water on the surface reflects the sky. This phenomenon is called "the mirror of the sky."

(40 words)

#### Words

##### 【解答】

- ① surface
- ② reflect
- ③ mirror
- ④ wave

#### Check

##### 1.

【音声スクリプトと日本語訳例】

- ① These two pictures look the same. (これらの2つの写真は同じように見えます)
- ② The water on the Uyuni Salt Flats and Tenjinzaki reflects only the sun. (ウユニ塩原と天神崎の水は太陽のみを映し出します)
- ③ Ms. Brown doesn't want to experience these mysterious phenomena. (ブラウン先生はこれらの神秘的な現象を体験したいと思いません)

【解答と解説】

解答：① T ② F ③ F

- ① 本文1～2行目参照。Theyは前文のthese two picturesを指す。
- ② 本文3～4行目参照。「空を映し出す」とある。
- ③ 本文8～9行目参照。本文のwould like toをwant toに言いかえうえで否定文にしている。

##### 2.

【解答と解説】

解答：① sunny ② no ③ waves

2つの条件は、本文5～7行目(第5文)で述べられている。この1文を「天気」と「波」に分けてまとめている。

##### 3.

【訳例】

- a) ウユニ塩原と天神崎では、好天時に天空の鏡を見ることができます。
- b) ウユニ塩原は私たちにすばらしい景色を見せてくれることがあります。
- c) 多くの人々が、その神秘的な景色を目的に天神崎を訪れます。

【解答と解説】

解答：a)

本文では、ウユニ塩原と天神崎に現れるすばらしい景色を見てみたいと締めくくっているため、この両者の現象について述べているa)が適切。b)はウユニ塩原のみ、c)は天神崎にのみ言及しており、ブラウン先生が伝えたいこととして不十分である。

## Focus

## 未来表現 (助動詞 will)

助動詞 **will** は、未来の出来事を予測したり、自分の意志を伝えたりする際に用いる。主語の人称や、否定文、疑問文によって伝えるニュアンスが異なるので、状況に応じた使い方を示したい。

## 「きっと～すると思う」「～だろう」

主語が二人称・三人称のとき、話し手が「きっと～する」「きっと～になる」と思っていることを伝える。転じて「～だろう」という予測を表す。教科書の例文はこの意味である。

e.g. **You'll win the next game.**

(あなたは次の試合で [きっと] 勝ちますよ)

→主語 you (二人称) についての話し手の予測

**If the situation does not improve, gorillas will become extinct.**

(状況が改善しなければ、ゴリラは絶滅してしまうだろう)

→主語 gorillas (三人称) についての話し手の予測

## 「～ (すること) になる」

時間の経過により未来に確実であることを伝える。

e.g. **I'll be sixteen next month.**

(私は来月 16 歳になる)

**A new prime minister will be decided next week.**

(来週には新しい総理大臣が決まる)

## 「必ず～する」「どうしても～しない」

主語が一人称の場合、強い意志を伝えることができる。主語が三人称の場合は、否定文のときに意志を表す。

e.g. **We'll win the next game.**

(私たちは次の試合に必ず勝ちます)

**The baby won't stop crying.**

(赤ちゃんがどうしても泣き止まない)

## Will you ~ ?

依頼表現の一つとも言えるが、「～するつもりがありますか」と問うことになるので、口調によっては命令になる。ごく親しい間柄でなければ **Could you ~ ?** などを使う。

## 【例文と日本語訳例】

☑ When it's sunny, you **will** see these fantastic views. (天気がよいとき、このようなすばらしい景色がみられるでしょう)

## Your Idea

## 【活動の導入例】

In Lesson 1, we have learned about amazing scenery in the world. If such places were nearby, it would be nice to visit them on the weekend.

Now, let's talk with a partner about your weekend plans. You can check the examples and use the words in the Hints box.

## 例 1 会話文訳例

A: あなたの週末の予定は何ですか。

B: 東京ディズニーランドに行きます。

## 例 2 会話文訳例

A: 雨が降っています。今日は何をしますか。

B: 家で映画でも見ます。

## 【Hints を使った展開例】

## 1

A: What's your plan for this weekend?

B: I'll practice soccer. I want to be a regular player in the next game. How about you?

A: I'll go mountain climbing.

## 2

A: It's raining. What will you do today?

B: I'll make some cookies.

A: Cookies? Do you often make cookies?

B: Yes. I like making sweets.



**Review**

本文の内容に合うように、適切な語を下から選んで( )に入れてください。

The world has amazing ( ❶ ), like the aurora, but you need a clear sky and a high level of ( ❷ ) activity. Japan also has amazing places like the ruins of Takeda Castle. The ruins look like they are ( ❸ ) in clouds. There are also places like the Uyuni Salt Flats and Tenjinzaki. The water ( ❹ ) the sky like mirrors. These views are ( ❺ ), but you need luck and the right ( ❻ ).

reflects / fantastic / solar / conditions / sights / floating



- オーロラは適切な \_\_\_\_\_ で見ることができ、トピックを振り返ろう。
- 竹田城跡は、雲ができる \_\_\_\_\_ のように見える。
- ウユニ塩原と天神崎では、天気がよいと \_\_\_\_\_ が見える。

**Production**

あなたが見てみたい景色について、考えを整理して伝えましょう。

1. 由実の話を聞いて、聞こえた語を( )に入れてください。

I want to ( ❶ ) Iceland and ( ❷ ) the waterfall because the view is ( ❸ ) and breathtaking! I'd like to take many ( ❹ ) there.



2. あなたの考えを整理して伝えましょう。

I want to visit \_\_\_\_\_

どこに行きたいか

because \_\_\_\_\_

なぜそう思うのか

I \_\_\_\_\_

最後にひとこと

Hints ▶ pp.136-137  
● India / Canada  
● stunning / unforgettable

3. 発表者に感想や質問を伝え、やり取りを続けましょう。

- 【質問例】 ● Who do you want to go there with?
- What do you want to do there?

▶ p.118 Lesson 1

**Key Expressions**

1. 日本語の意味に合うように、適切な語を( )に入れてください。

- ❶ ( ) ( ) many beautiful lakes in Hokkaido.  
北海道には多くの美しい湖があります。
- ❷ One of them is Lake Mashu, and people ( ) ( ) "The Lake of the Gods." そのひとつが霧降湖であり、人々はそれを(神の湖と呼んでいます。
- ❸ On a sunny day, the surface of the lake ( ) the blue sky.  
晴れた日は湖面が青空を反射します。
- ❹ The scenery is simply ( ).  
その景色はまさに絶景です。

2. 日本語の意味に合うように、( )内の語を並べかえましょう。

- ❶ There ( some / boys / creative / are ) in my class.  
私のクラスには創造力のある男子が何人かいます。
- ❷ Ken ( chef / be / professional / a / will ) in the future.  
彼は将来プロのシェフになるでしょう。
- ❸ I'm sure ( at / is / he / cooking / home ) right now.  
きっと今晩、彼は家で料理をしていることでしょう。
- ❹ When he cooks, ( like / a / he / looks ) real chef.  
彼が料理をしているとき、本物のシェフのように見えます。

**Review**

**【解答】**

- ❶ sights                      ❷ solar
- ❸ floating                    ❹ reflects
- ❺ fantastic                  ❻ conditions

**【日本語訳例】**

世界にはオーロラのような驚くべき景色がありますが、それには晴れた空と高いレベルの太陽活動が必要です。日本にも、竹田城跡のような驚くべき場所があります。その遺跡は雲の中に浮かんでいるように見えます。ウユニ塩原や天神崎のような場所もあります。その水は鏡のように空を映し出します。これらの景色はすばらしいですが、運と適切な条件が必要です。

**写真を使ったリテリング例**

**Photo 1**

The aurora appears for a short time when all the right natural conditions are in place. Therefore, you are very lucky if you are able to see the aurora.

**Photo 2**

The ruins of Takeda Castle in the sea of clouds are seen in the early mornings of fall and winter. It is called "the castle in the sky."

**Photo 3**

At the Uyuni Salt Flats and Tenjinzaki, you can see a mysterious phenomenon. The water surface reflects the sky like a mirror.

(Total: 79 words)

**トピックを振り返ろう**

【解答例】 条件下／天空の城／天空の鏡

**Production**

**【活動のねらい】**

見てみたい景色について自分の考えを整理し、英語で表現する。ディクテーション活動を通してスピーチの型を理解し、Hintsを活用したライティング活動やオーディエンスとのやりとりを通して、語彙や表現の幅を広げていく。

## 1.

## 【音声スクリプトと日本語訳例】

I want to visit Iceland and see the waterfall because the view is beautiful and breathtaking!  
I'd like to take many photos there.

私はアイスランドを訪れて滝を見たいです。景色が美しく、息をのむほどすばらしいからです！そこでたくさんの写真を撮影したいです。

## 【解答】

- ① visit
- ② see
- ③ beautiful
- ④ photos

## 2.

## 【活動の導入例】

Yumi wants to visit Iceland and see the waterfall because the view is beautiful and breathtaking. What kind of scenery would you like to see? Create your own speech. You can use the vocabulary in the Hints box if you like.

## 【Hints を使った発表例】

## 〈例 1〉

I want to visit India and see the Taj Mahal because it is the most beautiful grave in the world.

I'd like to take photos of the stunning building.

## 〈例 2〉

I want to visit Canada and see the Canadian Rockies because the mountains are beautiful.

I think it will be an unforgettable experience.

## 3.

## 【質問例訳】

- そこへは誰と行きたいですか。
- そこで何をしたいですか。

## 【質問例を使った展開例】

## 〈例 1〉

A: Who do you want to go there with?

B: I want to go there with my friend Maki. She likes Indian dishes very much.

A: What do you want to do there?

B: We will eat delicious curry.

## 〈例 2〉

A: Who do you want to go there with?

B: I want to go there with my family.

A: What do you want to do there?

B: I want to go hiking.

## Key Expressions

## 1.

## 【解答】

- ① There are
- ② call it
- ③ reflects
- ④ spectacular

## 【解説】

①～④は、北海道の摩周湖についての一連の文章である。

①「～がある」を〈there + be 動詞～〉で表す。  
many beautiful lakes が複数なので、be 動詞は are になる。

②「A を B と呼ぶ」は call A B で表す。

③「～を反射する」は reflect で表す。

④「壮観な」は spectacular で表すことができる。

## 2.

## 【解答】

- ① are some creative boys
- ② will be a professional chef
- ③ he is cooking at home
- ④ he looks like a

## 【解説】

①～④は、クラスメートの健についての一連の文章である。

① There で文章が始まっているので、「～がいる」を〈there + be 動詞～〉で表す。

②「～でしょう」と、健の将来を予測している。助動詞 will のあとに動詞の原形 be を続ける。

③ I'm sure ～は「～だと確信している」という意味。確信している内容が「彼が家で料理をしている」なので、現在進行形で表す。

④「～のように見える」は look like で表す。